



平成26年8月12日

各 位

上場会社名 株式会社 福田組
 代表者 代表取締役社長 太田 豊彦
 (コード番号 1899)
 問合せ先責任者 上席執行役員経営企画部長 大塚 進一
 (TEL 025-266-9111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	129,000	3,400	3,200	2,800	62.73
今回修正予想(B)	142,000	5,000	5,000	4,500	100.79
増減額(B-A)	13,000	1,600	1,800	1,700	
増減率(%)	10.1	47.1	56.3	60.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	127,365	4,153	4,144	3,265	73.16

平成26年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	75,000	1,500	1,500	1,500	33.60
今回修正予想(B)	87,000	2,900	3,000	3,200	71.68
増減額(B-A)	12,000	1,400	1,500	1,700	
増減率(%)	16.0	93.3	100.0	113.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	73,040	1,892	2,427	2,640	56.17

修正の理由

建設需要の好調に後押しされ、建設受注高は計画を上回っております。加えて工事施工高も順調に推移しております。そのため、当期の売上高は当初予想を超える見込みとなりました。売上高の増加に加え、工事採算性が改善したことなどから、利益面においても当初予想を超える見込みとなりました。

資材価格や労務単価の上昇は継続しており、今後の業績を圧迫する要因となることも考えられます。しかしながら、適宜、受注や施工について堅実かつ適切に判断をしていくことで、様々な問題を解決していくことが可能と判断しております。それらを考慮して上記の通り業績予想を修正します。

以上